金谷千慧子プロフィール

30年、今までとこれから

そうか、これがフェミニズム(1980年代)

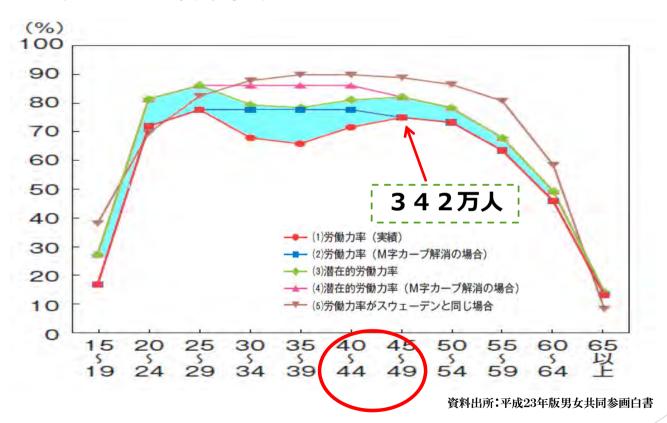
気がつく

- 結婚して、子どもができると全く生きにくくなる(予測はしていたが、保育所がない、就職先がない)
- ▶ 世界中で、女性の闘いがあることを 知る。 歴史的にも ずっーと。

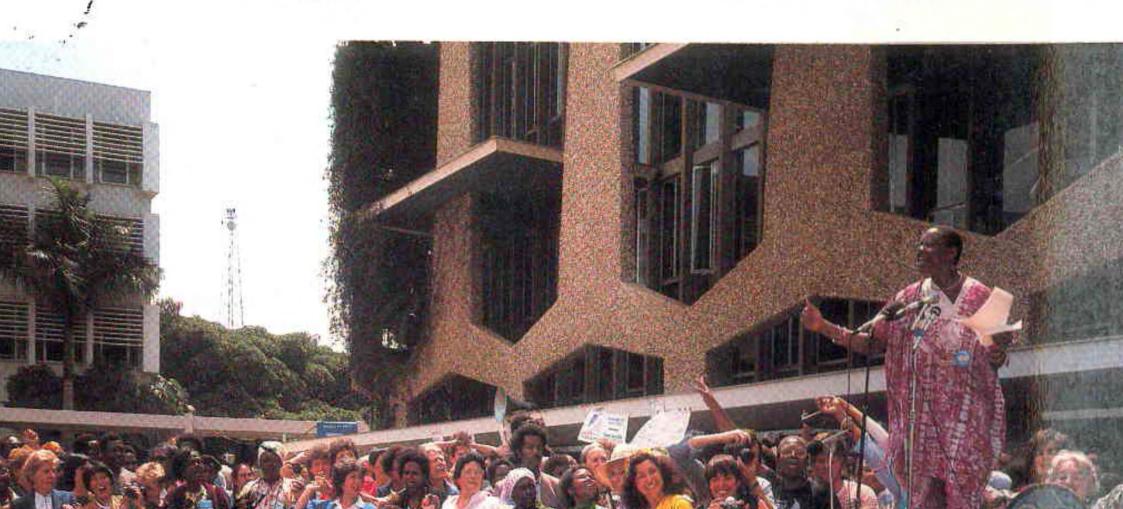
行動する

- フェミニズムの教師になる (女性学) (フェミニズム労働法)
- ▶ 無認可保育所をつくる・運営
- ▶ 無認可学童保育所をつくる・運営
- ▶ 主婦の再就職センター設立
- ▶ 諸外国へ視察に出かける
- 国際女性会議、視察旅行を組んで。

緊急の課題は M字型を解消する! パート労働の改善



ナイロビ会議――そして2000年へ



一人で出来ないならみんなでやろう(1990年代)

NPOとして組織的活動をしよう

ミッション

女性が仕事で自立して生きていける市民社会をつくろう

具体的な事業

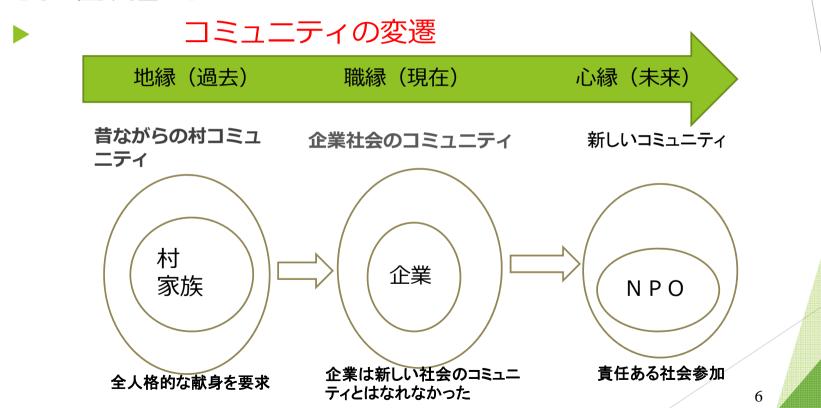
女性の就業支援(キャリアアドバイザー) 女性を活躍させる企業の支援(企業評価) 再就職・転職に役立つコミュニティカレッジ (自治体との連携)

その背景

- NPO法成立(1989年)
- ●男女共同参画基本法制定(1999年)
- ●カタリスト (アメリカのNPO) の活動を知る 1986年~数次回訪問)
- ●女性のM字型就業をなくした世界のコミュニティカレッジを知る
- ●東京事務所
- ●P・Fドラッガーを知る(NPOの可能性を信じる)

ドラッカーはNPOに期待する

家族や村など昔ながらの伝統的コミュニティは消える、企業コミュニティでも達成で きない社会的豊かさ



一代で出来なければ 組織の継承でミッションを実現しよう (2000年代~10年かかって)

NPOの世代交代のために

- ●社会を変える力を持つ
- ●政策提言(アドボカシー)とサービスを組合わせる
- ●利益と社会的責任を両立する 企業の運営方法の転換を助ける 企業と提携する 収益事業を運営する
- NPOのネットワークを育てる 緩やかな連携と明確な連携 リーダーを育てる、権限の分権 パイを大きくする



2014年2月22日

そして これから

- ▶ 雨の日も 風の日も
- ▶ 晴れた日も
- ▶ わたしは、地に塩をまく
- ▶ フェミニストとして
- ▶ 生きていく
- 金谷・千慧子



昨夜 描き終えた「ミモザの花」(20号)